

○第8回研修会(オンライン開催)【小学校のみ】

<基礎研修> ・授業づくりについて 岡田 美貴先生

今回は、「読む」指導、「書く」指導を中心とした実践の紹介でした。

「読む」指導では、「てのひら文庫」を活用した多読の取り組みについて、詳しい紹介がありました。

「書く」指導として、「お話づくりカード」を活用した事例について紹介がありました。「～ました」だけにならないように、登場人物の言葉や様子について聞き、子どもの言葉を引き出すことで、表現を豊かにしていく工夫があり、とても勉強になりました。

「読む」と「書く」をつなげる指導では、①題名読み ②冒頭部分を読む ③初めて知ったことに線をひきながら読む という順番で読み、「はじめて知ったこと」作文を書くように指導されているということでした。「友達に伝えたい」という思いを引き出しながら作文に取り組ませることで、意欲を高めるという工夫もされていました。

感想

・いつも「書く」力をつけることが難しいと感じています。本日の研修で、岡田先生が紹介して下さった実践では、文章を読んで感想を書いたり、カードを並べて話してから作文を書いたり、といういろいろな方法で書く活動を学習の中に取り入れられていて、様々なアプローチの仕方があるのだなと大変勉強になりました。子どもが好きなことや得意なことから書く学習につなげられそうだなと感じました。

・岡田先生が実践されていることをお話しいただいて、読む・書く・聞くの力をどう育てるのか自分自身考えさせられる機会になりました。あせらずその児童の力にあった教材を選んで力をつけていくことが大切だと思いました。

<本研修> グループ研究

今回の本研修は、今年度に行ったグループ研究全体発表を行いました。グループ研究のテーマは以下の通りです。

A：文字指導の学習プログラムの作成と実践 B：ICTを活用した指導事例集の作成と実践

グループ研究は2年で行うことになっているので、今年度の成果と課題を来年度に活かしていきたいと思います。

感想

・どのグループも、指導に必要な知見を深めていたと思う。それぞれで作成したデータを共有して、指導に生かしたいです。

・各グループどこも使いたくなる教材やICT資料がありました。JSL児を対象に、みんなで活用できることが大変ありがたいです。

・それぞれの研修内容に刺激を受けました。早速活用させていただきます。

・自分たちの研究を継続し自分の指導力が高まるように頑張っていきたいと思います。